

平成24年8月10日

# 要 望 書

【 国道349号整備促進について 】

国道349号建設促進期成同盟会  
会 長 根 本 匠



## 国道349号の整備促進について

国道349号は、昭和50年4月に国道へ昇格以来、漸次改良整備が進められ、着々とその成果が得られていることは、誠に感謝に堪えません。

本国道は、茨城県水戸市を起点に福島県の阿武隈山系を縦断しながら宮城県柴田町に至る実延長約260km、沿線18市町村に及ぶ長大な路線であります。

しかしその路程の多くは、山間部を通過しているため、幅員が狭隘で、かつ、屈曲の甚だしい箇所が多数あり、また、沿線市町村の中心市街地等を通る路線では、歩道等の整備が遅れているため、近年の通行量の増加、特に大型車両の増加に伴い、歩行者が大変危険な状況にあるなど、その実情は、次頁以降に記載しております整備促進要望箇所が示すとおりであります。

道路は、人と暮らしを支え、豊かな地域社会を形成する上で最も基本的な社会資本であり、特に、移動手段の大部分を自動車に頼らざるを得ない地方にとって道路網の整備なくしては、地域の発展は成し得ません。





さらに、東北・関東地域の太平洋沿岸を中心に甚大な被害をもたらした東日本大震災では、道路は支援物資の運搬や緊急車両の通行など、「命をつなぐ道路」として、その重要性が改めて認識されたところであります。

つきましては、地域の安全・安心を確立するためにも、真に我々が必要としている道路整備を安定的かつ計画的に実施できるよう、下記事項のとおり要望いたしますとともに、整備促進要望箇所として示した箇所について、早急に改良整備が図られるよう、お力添えをお願い申し上げます。

### 記

1. 道路整備における「事業の必要性」「費用対効果」の判断にあたっては、地域の意見を十分踏まえ、救急医療アクセスなど地域の実情を反映すること
2. 安全で安心できる地域づくりのため、防災・減災に資する道路整備を推進すること
3. 計画的な道路網の整備を推進できるよう、必要な財政措置を講じること

# 国道349号整備促進要望箇所

市町村名	宮城県柴田町	事業名	橋梁整備
要望箇所	白幡橋	延長 (m)	168
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>柴田町を縦走する一級河川「白石川」に架かる「白幡橋」は、昭和13年に架設以来、既に74年が経過し、老朽化が著しい状況にある。</p> <p>「白幡橋」は、国道349号を利用して角田市・丸森町や伊達市梁川町など福島県方面へ通じる重要な橋梁として年々通行量が増加しており、さらに主要地方道白石・柴田線とも重複するため、朝夕のラッシュ時は慢性的な交通渋滞が生じている。</p> <p>平成20年度に地覆、高欄、照明灯の交換及び歩道橋塗装替えなどの補修工事が施工されたところであるが、今後も交通量の増加が予想されるため、早急に架替えが図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	宮城県角田市	事業名	交通安全施設等整備
要望箇所	江尻～小坂地区	延長 (m)	2,000
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>角田市江尻～小坂地区については、平成11年度より交通安全施設等整備事業が実施され、Ⅰ期工事（L=1,000m）が平成21年度に完了したところである。</p> <p>本箇所は、一級河川「阿武隈川」の堤防の一部を国道として利用しており、両側にガードレールが設置されている箇所もあることから、近年の交通量の増加、特に大型車両の増加により、歩道未整備区間での歩行者・自転車通行が大変危険な状況にある。</p> <p>については、Ⅱ期工事（L=1,000m）の早期完成とその先の歩道の整備が強く求められているところであるので、1日も早い事業完了が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	宮城県丸森町	事業名	道路改良
要望箇所	大張川張～耕野地区	延長 (m)	6,000
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>丸森町大張川張～耕野地区は、幅員が狭隘で屈曲が続くため、接触事故が多発している区間であり、特に、大型車両は、対面交差が不可能であり、車両交差を行うためには、一方の車両が待避所まで後退しなければならず、大変危険な状況にある。さらに、本区間は阿武隈川の増水時には冠水により交通不能となる区間でもある。</p> <p>しかしながら、本区間は、宮城県と福島県の県境付近で近接する国道4号、東北自動車道で大規模災害などが発生し、双方が通行止めとなった場合には、迂回路としての役割を果たせる重要な路線である。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県伊達市	事業名	国道改築
要望箇所	五十沢地区	延長 (m)	1,500
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>伊達市梁川町字柴崎地内～沼ノ平地内の区間は、阿武隈川の増水時には冠水により通行不能となる箇所であり、かつ、幅員も狭隘で屈曲が続くため、対面交差を行うためには一方の車両が待避所まで後退しなければならない状況にある。</p> <p>また、本区間にある滝沢橋も架設後41年が経過し老朽化が著しく、歩行者・車両ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	

市町村名	福島県伊達市	事業名	国道改築
要望箇所	梁川バイパス	延長 (m)	2, 750
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>伊達市梁川町市街地を縦貫する本路線は、幅員が狭隘の上交通量の増大等により朝夕のラッシュ時に限らず、日中においても交通渋滞が生じる状況にある。梁川バイパスについては、一部供用部分があるものの、依然として市街地を通過せざるを得ず、特に梁川町山舟生、白根地区には3箇所の碎石場を抱えているため、大型ダンプの往来が激しく、歩道も狭隘であることから、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県伊達市	事業名	道路改良
要望箇所	八百地～12丁目地内	延長 (m)	2, 600
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>伊達市保原町八百地～12丁目地区間は2車線区間で交通量が多い区間であるが、車道並びに歩道の幅員が狭く、また、歩道未整備区間もあるため、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県伊達市	事業名	道路改良
要望箇所	保原町四丁目～赤橋	延長 (m)	450
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>伊達市保原町四丁目～赤橋地内の区間は、伊達市の中心市街地に位置しており、自動車、歩行者及び自転車の通行量が大変多い区間であるが、自歩道が未整備であり、加えて一部区間は、幅員が狭隘のため一方通行区間となっているなど、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県伊達市	事業名	国道改築
要望箇所	御代田バイパス	延長 (m)	2, 500
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>伊達市月舘町御代田工区間は、幅員が狭隘にして歩道も無く、特に大型車両が対面交差を行うためには一時停止を行わなければならないなど、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	

市町村名	福島県川俣町	事業名	国道改築
要望箇所	大綱木地区	延長 (m)	5, 000
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>川俣町の仁井町～大綱木境木間は、幅員が狭隘でカーブが連続しており、また、大型車両の通行も多く、歩行者・車両通行とも大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県二本松市	事業名	局部改良
要望箇所	万上地区	延長 (m)	200
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>二本松市万上地区は、2車線で歩道も整備されている区間ではあるが、カーブで見通しが悪く、対向車同士の接触事故が多発しており、特に、冬期間は日当たりが悪いため路面が凍結し、自損事故等も多発しているなど、大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県二本松市	事業名	道路改良
要望箇所	浮内地区	延長 (m)	100
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>二本松市東新殿字浮内地区は、屈曲した視距の悪い区間で、集落へ通ずるT字交差にもなっている。</p> <p>さらに、本区間は通学路としても使用されており、歩行者・車両通行とも大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県二本松市	事業名	道路改良
要望箇所	戸ノ内地区	延長 (m)	1, 000
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>二本松市杉沢字戸ノ内地区は、屈曲した視距の悪い区間で、集落へ通ずるT字交差にもなっている。</p> <p>さらに、本区間は通学路としても使用されており、歩行者・車両通行とも大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	


市町村名	福島県二本松市	事業名	道路改良
要望箇所	宮ノ前地区	延長 (m)	500
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>二本松市杉沢字宮ノ前地区は、屈曲した視距の悪い区間で、集落へ通ずるT字交差にもなっている。</p> <p>さらに、本区間は通学路としても使用されており、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県田村市	事業名	道路改良
要望箇所	船引町荒屋敷地内～軽井沢地内	延長 (m)	2,600
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>田村市船引町門鹿字荒屋敷地内～新館字軽井沢地内では、荒屋敷地内にて国道349号と主要地方道浪江・三春線が交差する交通量の多い交差点であるが、この交差点の信号が三現示式信号機であることから、朝夕のラッシュ時には甚だしい渋滞を引き起こし、車両通行に支障を来している。また、新館字軽井沢地内は、幅員が狭隘のため大型車両との対面交差が困難な状況にある。</p> <p>さらに、本区間は、歩道の整備がされておらず、特に、軽井沢地内の沿線には、小中学校があることから児童生徒の通学が大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県田村市	事業名	交通安全施設等整備 (歩道設置)
要望箇所	大越町牧野字笹ノ町地区	延長 (m)	100
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>田村市大越町牧野字笹ノ町地区は、通学路でありながら狭隘で車両防護柵もない歩道未設置箇所があり、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に歩道等交通安全施設等の整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県小野町	事業名	歩道設置
要望箇所	谷津作地区	延長 (m)	550
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>小野町谷津作地区は、近隣小・中学校の通学にも利用されているながら歩道が整備されていない区間があり、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に歩道の設置が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	

市町村名	福島県いわき市	事業名	歩道設置
要望箇所	三和町白石地内～戸沢地内	延長 (m)	1, 300
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>いわき市三和町中三坂字白石地内～戸沢地内は、国道49号と磐越自動車道小野IC間にあることから、両方面に向かう大型車両の通行が非常に多い区間である。</p> <p>しかしながら、本区間には、歩道が整備されておらず、また、街灯の設置もされていないため、特に夕刻や夜間の歩行者通行が非常に危険な状況にある。</p> <p>については、早急に歩道の設置が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県いわき市	事業名	交差点改良・歩道設置
要望箇所	三和町上三坂地区	延長 (m)	700
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>いわき市三和町上三坂地区にある交差点は、物流指定路線である国道49号と交差しているが、その交差形状が悪く、国道349号から上り方面の国道49号への左折及び下り方面の国道49号から国道349号への右折において、大型車両の通行が非常に危険な状況にある。</p> <p>また、本交差点周辺の国道349号は、大型車両の交通量の多い区間であるが、歩道の整備がされておらず、歩行者通行が非常に危険な状況にある。</p> <p>については、早急に交差点の改良及び交差点周辺の歩道の設置が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県平田村・古殿町	事業名	道路改良
要望箇所	平田村檜坂地区～古殿町山上字才木草	延長 (m)	2, 150
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>平田村北方字檜坂地区～古殿町山上字才木草地区は、幅員狭隘にして屈曲が続いており、特に、大型車両との対面交差が困難な状況にあり、車両交差を行うためには、坂道で見通しの悪い状況下で一方の車両が待避所等まで後退しなければならないなど、大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県古殿町	事業名	道路改良
要望箇所	竹貫田地区	延長 (m)	1, 100
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>古殿町山上字竹貫田地内間は、幅員狭隘にして屈曲が続いているため、接触事故等が多発している。</p> <p>また、本区間では、路線バスやスクールバスが運行されているが、それら大型車両が対面交差を行うためには一方の車両が待避所まで後退しなければならないなど、大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	



市町村名	福島県古殿町	事業名	道路改良
要望箇所	長光地地内	延長 (m)	2, 000
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>古殿町鎌田字長光地地内間は、特に交差点付近の幅員が狭隘であり、また、急カーブも多いことから、交通事故が多発している。</p> <p>また、本区間は、福島空港の開港に伴い、大型車両の通行が年々増加しているが、対面交差が困難な状況にあり、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県鮫川村	事業名	道路改良
要望箇所	強滝地区	延長 (m)	400
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>鮫川村西山字強滝地内は、一部については改良されたところであるが、未改良区間は狭隘で急勾配、急カーブが連続しており、特に冬期間においては、路面凍結によるスリップ事故が多発するなど大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県鮫川村	事業名	道路改良
要望箇所	滝ノ下地区	延長 (m)	1, 600
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>鮫川村赤坂東野字滝ノ下地内は、特に幅員が狭隘で屈曲が続き、普通車同士の対面交差も容易ではなく、接触事故が多発している区間である。</p> <p>また、本区間は、幼児バス・スクールバスの路線でもあり、これら大型車両との交差を行うためには、一方が民家の入口などに移動しなくてはならず、大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県鮫川村	事業名	道路改良
要望箇所	戸草・大竹地区 (戸草地内)	延長 (m)	3, 000
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>鮫川村赤坂東野字戸草地内は、幅員が狭隘の上、屈曲が連続している俗称「つづらおり」区間であり、接触事故が多発している区間である。</p> <p>特に、スクールバス等大型車両との対面交差を行うためには、一方の車両が待避所まで後退しなければならないと、また、普通車同士であっても路肩、あるいは側溝掛蓋の上を利用しなければ交差が出来ないなど、大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	

市町村名	福島県埴町	事業名	道路改良
要望箇所	南田代地区	延長 (m)	2, 400
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>埴町南田代地区は、幅員狭隘にして屈曲が多く、対面交差は普通車同士が限界であり、大型車両との交差を行うためには、一方の車両が待避所まで後退しなければならないなど、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県埴町	事業名	道路改良
要望箇所	片貝地区	延長 (m)	1, 800
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>埴町片貝地区は、幅員狭隘にして屈曲が多く、対面交差は普通車同士が限界であり、大型車両との交差を行うためには、一方の車両が待避所まで後退しなければならないなど、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県矢祭町	事業名	国道第一種改良
要望箇所	小田川2工区 (宝坂)	延長 (m)	1, 340
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>矢祭町小田川2工区は、通学路、バス路線となっているが、人家が密接していることから幅員が極めて狭く、また、カーブも多いため、大型車両が交差を行うためには、一方の車両が一旦停止しなければならず、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>また現在、本区間ではバイパス路線が暫定的に工事されているが、未だ未供用である。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	
市町村名	福島県矢祭町	事業名	道路改良
要望箇所	下関工区 (小田川・下関町内・上関町内)	延長 (m)	4, 400
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>矢祭町を通る国道349号は、茨城県側の常磐自動車道那珂ICと福島県南部を結ぶ路線として、さらには福島空港や会津・県北地方の観光地へのアクセス道路として重要な路線である。</p> <p>特に、平成13年に茨城県側が全線整備されてからは、大型車両の通行が増加しているところであるが、矢祭町下関工区は、大型車両同士の対面交差が難しく、歩行者・車両通行ともに大変危険な状況にある。</p> <p>については、早急に改良整備が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	

市町村名	茨城県那珂市・常陸太田市	事業名	道路改良
要望箇所	那珂市杉～常陸太田市瑞龍町	延長 (m)	10,400
		<p>《現状と要望事項》</p> <p>那珂市杉～常陸太田市瑞龍町までの延長10,400mについては、福島県及び茨城県北部から茨城県都である水戸市及び常磐自動車道那珂ICへのアクセス道路として重要な路線であるが、朝夕のラッシュ時や行楽シーズンには、数キロにも及ぶ大渋滞を起こしている状況にある。</p> <p>については、既に拡幅予定部の用地は確保されていることから、早急に四車線化が図れるよう、お力添えを賜りたい。</p>	





# 国道349号建設促進期成同盟会 構 成 員

会 長	根 本		匠	
	高 橋		靖	(茨城県 水戸市長)
	吉 成		明	(茨城県 日立市長)
副会長	大 久 保	太	一	(茨城県 常陸太田市長)
	海 野		徹	(茨城県 那珂市長)
	渡 辺	敬	夫	(福島県 いわき市長)
	古 張		允	(福島県 矢祭町長)
副会長	菊 池	基	文	(福島県 塙町長)
	大 樂	勝	弘	(福島県 鮫川村長)
	岡 部	光	徳	(福島県 古殿町長)
	澤 村	和	明	(福島県 平田村長)
	宍 戸	良	三	(福島県 小野町長)
	富 塚	宥	暲	(福島県 田村市長)
	三 保	恵	一	(福島県 二本松市長)
	古 川	道	郎	(福島県 川俣町長)
	仁 志 田	昇	司	(福島県 伊達市長)
副会長	保 科	郷	雄	(宮城県 丸森町長)
	大 友	喜	助	(宮城県 角田市長)
	滝 口		茂	(宮城県 柴田町長)